

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 市民に潤いと安らぎを与える緑の保全・創出に取り組む



まちの状態指標	指標の説明または出典元	H30実績	R1実績	R2実績	単位	目指す方向
人口1人当たりの都市公園面積	都市計画現況調査（国土交通省）	5.17	5.15	5.28	m ²	↑
市内は緑が豊かで潤いがあり、緑とのふれあいに満足していると思う市民の割合	「満足している」「どちらかといえば満足している」「普通」と回答した割合（まちづくり達成度アンケート）	78.8	75.8	83.0	%	↑

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<ul style="list-style-type: none"> 公園、緑地、街路樹については、適正な維持管理を行いました。また、既存公園の改修については、市民ニーズの把握に努めました。流山グリーンチェーン戦略により、新たなみどりの創出に努めました。 公園や緑地、街路樹の維持管理については、管理区域を設定し樹木の剪定等を行うことでみどりの保全に努めました。またグリーンチェーン認定の取得率を向上させるため事業者へ丁寧で粘り強い指導を行いました。 みどりの保全、創出に向けた公園や街路樹の適正な維持管理や、グリーンチェーン認定の取得率向上を目指していく必要があります。 生物多様性なごれやま戦略（第二期）に基づき、モニタリング調査を実施するとともに、グリーンウェイブ事業・まちなか森づくり事業により、市内公共施設等で植樹を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> 公園、緑地、街路樹については、適正な維持管理を行い、市民が安全、快適に利用できる良質なみどりを保全します。また、流山グリーンチェーン戦略により、住宅や店舗などにより多くのみどりを取り入れていただき、新たなみどりの創出に努めます。 生物多様性モニタリング調査を継続するとともに、グリーンウェイブ事業・まちなか森づくり事業により市内公共施設等で植樹を行い、みどりの創出に取組みます。

みどりの保全 主管課：みどりの課、道路建設課 関連課：農業振興課

まちなか森づくり事業		まちなかのみどりを創出するため、計画的に街路樹植栽や公共スペースへの植栽を行うとともに、新規住宅や民間施設等への緑化啓発により「流山グリーンチェーン戦略」を推進し、緑視率が高く、みどり豊かな街並みの形成に取り組めます。								
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)		R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源	
みどりの課	継続	6,000		5,835	2,949		11,915	0	11,915	
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標			R1実績	R2実績	R3目標
グリーンチェーン認定による敷地内の緑化率（緑化面積/敷地面積×100%）（%）		-	11.96	12.00						

良質なみどりの拠点保全事業		土地所有者から借り受けている市民の森を保全するため、用地を取得するとともに、自然に触れながら散策等をできるように、園路等の施設整備を行います。								
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)		R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源	
みどりの課	継続	150,286		407,584	4,104		16,342	14,400	1,942	
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標			R1実績	R2実績	R3目標
中野久木散策の森の用地取得面積（m ² ）		-	7,060	-	公園緑地で憩い安らげると感じている市民の割合（%）			76.7	78.3	79.9

みどりを支える人づくり事業		みどりを守り、育てる人材を育成するため、ボランティア育成や緑化に係る各種講習会やオープンガーデンの支援を実施し、本市の魅力づくりに市民と協働で取り組みます。								
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)		R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源	
みどりの課	継続	1,098		824	10,807		564	180	384	
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標			R1実績	R2実績	R3目標
講習会の開催回数（回）		3	7	9	講習会への参加人数（人）			47	102	190

みどりの創出 主管課：みどりの課、道路建設課 関連課：なし

新たな賑わい空間創出事業		つくばエクスプレス沿線の土地区画整理事業の進捗に合わせて、都市施設として必要な公園施設の整備を実施します。								
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)		R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源	
みどりの課	継続	139,696		88,047	10,520		267,648	240,500	27,148	
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標			R1実績	R2実績	R3目標
					公園緑地で憩い安らげると感じている市民の割合（%）			76.7	78.3	79.9

※予算等の金額の単位はすべて千円です。

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 市民に潤いと安らぎを与える緑の保全・創出に取り組む



みどりの創出 主管課：みどりの課、道路建設課 関連課：なし

安心安全な公園づくり事業		既存公園の遊具を始めとした公園施設の安全点検・補修・更新を行い利用者の安全性・利便性の向上を図ります。						
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
みどりの課	継続	120,071		100,284	16,895	82,519	11,800	70,719
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
				公園緑地で憩い安らげると感じている市民の割合(%)		76.7	78.3	79.9
令和2年度の実績と評価・改善点				令和3年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 既存公園の遊具を始めとした公園施設の安全点検・補修・更新を行いました。 既存公園の複合遊具新設・更新を行いました。(おおたかの森東3号公園、南流山3号公園) 既存公園の遊具を始めとした公園施設の安全点検結果を踏まえて、現場確認し、更新・補修を行いました。 老朽化してきている遊具施設等の補修を計画的に行うようにします。 				<ul style="list-style-type: none"> 既存公園の遊具を始めとした公園施設の安全点検・補修・更新を行います。 既存公園の複合遊具新設・更新を行います。 公園を安全・快適に利用していただくため、老朽化してきている遊具施設等の補修を計画的に行います。 既存公園の遊具を始めとした公園施設の安全点検を行います。 				

生物多様性の保全・回復 主管課：環境政策課 関連課：なし

生物多様性地域戦略推進事業		生物多様性ながれやま戦略(第二期)に基づき、各重点拠点のモニタリング調査、植樹事業、市の鳥に関する事業等を行うことにより、市民への生物多様性に関する啓発を行います。						
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
環境政策課	継続	2,391		2,103	7,013	2,363	0	2,363
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
				生物多様性啓発イベントの参加者数(人)		97	45	60
				市内は緑が豊かで潤いがあり、緑とのふれあいに満足していると思う市民の割合(%)		75.8	83.0	83.0
令和2年度の実績と評価・改善点				令和3年度の現状・課題・取組み				
<p>モニタリング調査を実施するとともに、グリーンウェイ事業・まちなか森づくり事業により、市内公共施設等で植樹を行いました。</p> <p>また、市の鳥に関する啓発及び生物多様性に関する啓発・保全に関する事業として、生物多様性シンポジウム及び市役所ロビーにおいてパネル展示等の啓発を行いました。</p> <p>評価としては、生物多様性ながれやま戦略(第二期)に基づき、概ねの事業展開ができました。</p>				<p>モニタリング調査を実施するとともに、グリーンウェイ事業、まちなか森づくり事業により、市内公共施設で植樹に取り組みます。</p> <p>市の鳥に関する啓発及び生物多様性に関する啓発・保全に関する事業として、生物多様性シンポジウムやオオタカパネル展等を実施します。</p> <p>課題としては、生物多様性地域戦略においては、50年の計画期間であることから、モニタリング調査におけるモニタリング調査員の育成とともに各拠点のネットワーク構築が課題です。</p>				

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 地域の特性を活かした魅力ある街並みを創出する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	H30実績	R1実績	R2実績	単位	目指す方向
これからも流山市に住み続けたいと思う市民の割合	「ずっと住み続けたい」「当分は住み続けたい」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	83.0	82.7	92.2	%	↑
利用している駅及び駅周辺の整備や利便性に満足している市民の割合	「満足している」「やや満足している」「普通」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	68.9	70.3	75.2	%	↑
自宅周辺の街並みや景観を誇りに思う市民の割合	「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	58.6	61.0	62.2	%	↑

令和2年度の実績と評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<ul style="list-style-type: none"> 千葉県が施行する運動公園周辺地区および木地区の土地区画整理事業について、事業の促進を図りました。 流山おおたかの森駅南口都市広場の改修や市野谷水鳥の池の照明整備を行いました。 景観条例や広告物条例に基づき事業者等へ適切な指導を行いました。また、市内の都市計画の見直しに着手するとともに、特定生産緑地の指定に向けた手続きを開始しました。 その結果、街の状態指標である「これからも流山市に住み続けたいと思う市民の割合」「利用している駅及び駅周辺の整備や利便性に満足している市民の割合」「自宅周辺の街並みや景観を誇りに思う市民の割合」の令和2年度実績が、令和元年度実績に比べ上昇しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県が施行する運動公園周辺地区および木地区の土地区画整理事業については、千葉県と協力し、事業の早期完了を目指します。 江戸川台駅東口周辺の整備に向けた実態調査を開始します。 景観および広告物については条例に基づく適切な指導を行うとともに、景観シンポジウムを開催し、市民等への啓発を行います。また、都市計画の見直しや特定生産緑地の指定に向けた手続きを進めます。

つくばエクスプレス沿線整備の促進 主管課：都市計画課、まちづくり推進課 関連課：なし

運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理負担事業		県との費用負担協定に基づき、運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業に係る対象額の2分の1を負担します。								
担当課	区分	R2当初予算			R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源	
まちづくり推進課	継続	482,632			569,649	14,026	368,470	348,700	19,770	
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標			R1実績	R2実績	R3目標
面積ベース進捗率(%)		約41	約43	約46						
令和2年度の実績と評価・改善点					令和3年度の現状・課題・取組み					
<ul style="list-style-type: none"> 千葉県が施行する、運動公園周辺地区の土地区画整理事業について、費用負担協定に基づき費用を負担(2分の1)し、事業の促進を図りました。 令和2年度末の進捗率は、面積ベースで約43%となりました。 都市計画道路3・3・1号芝崎市野谷線について、都市計画道路3・3・28号中駒木線から都市計画道路3・4・14号流山柏線までの区間の整備が完了し、9月3日に開通となりました。 					<ul style="list-style-type: none"> 千葉県が施行する、運動公園周辺地区の土地区画整理事業について、費用負担協定に基づき費用を負担(2分の1)し、事業の促進を図ります。 早期事業完了を目指し、引き続き千葉県と協力して地権者との合意形成を図っていきます。 					

木地区一体型特定土地区画整理負担事業		県との費用負担協定に基づき、木地区一体型特定土地区画整理事業に係る対象額の2分の1を負担します。								
担当課	区分	R2当初予算			R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源	
まちづくり推進課	継続	212,267			182,166	14,026	455,680	407,100	48,580	
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標			R1実績	R2実績	R3目標
面積ベース進捗率(%)		約98	約99	100						
令和2年度の実績と評価・改善点					令和3年度の現状・課題・取組み					
<ul style="list-style-type: none"> 千葉県が施行する、木地区の土地区画整理事業について、費用負担協定に基づき費用を負担(2分の1)し、事業の促進を図りました。 令和2年度末の進捗率は、面積ベースで約99%となりました。 令和2年11月20日には、土地区画整理法の規定により事業計画の変更が告示されました。 					<ul style="list-style-type: none"> 千葉県が施行する、木地区の土地区画整理事業について、費用負担協定に基づき費用を負担(2分の1)し、事業の促進を図ります。 木地区では、引き続き千葉県と協力して、令和3年度末の工事完成を目指します。 					

市街地のまちづくり 主管課：都市計画課、まちづくり推進課 関連課：なし

江戸川台駅東口周辺地区再整備事業		駅利用に合った広場の改修や旧ジェット口用地の活用、周辺公共施設の再配置など、江戸川台駅東口周辺の整備に向けた実態調査を行います。								
担当課	区分	R2当初予算			R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源	
まちづくり推進課	新規	0			0	0	11,770	0	11,770	
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標			R1実績	R2実績	R3目標
新規事業のため記載なし					令和3年度は、駅前広場の利用実態調査や住民等との意見交換、ニーズ調査を行い、整備方針を定めます。					
令和2年度の実績と評価・改善点					令和3年度の現状・課題・取組み					

開発許可管理システム構築事業		紙ベースで管理している開発登録簿等の台帳を電子化し、統合型GISの流山市地図情報共有システムを用いて窓口業務及び開発審査等の効率的な運用を行います。令和2年度電子化及び管理システム構築 令和3年度以降 保守点検								
担当課	区分	R2当初予算			R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源	
宅地課	新規	9,680			9,680	7,013	0	0	0	
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標			R1実績	R2実績	R3目標
開発登録簿等の台帳の電子化率(%)		-	100	-	開発登録簿の写しの1件あたりの提供時間(分)			45	45	10
令和2年度の実績と評価・改善点					令和3年度の現状・課題・取組み					
令和3年3月末に事業が完了し、今後システムを活用し、窓口業務及び開発審査等の効率的な運用を行います。					令和3年4月からシステムを運用しています。					

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 地域の特性を活かした魅力ある街並みを創出する



市街地のまちづくり

主管課：都市計画課、まちづくり推進課

関連課：なし

生産緑地に関する図書作成事業	平成4年11月に都市計画決定した生産緑地地区が、令和4年11月で指定から30年を迎えることから、生産緑地所有者に対し、従来の税制措置を10年延長できる、特定生産緑地地区への指定に係る手続きを行います。令和3年度 事前相談・本申請受理、図書作成 令和4年度 図書作成、審議会、指定通知発送 等							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
都市計画課	継続	5,328		4,162	6,312	3,500	0	3,500
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
令和2年度 of 取組みと評価・改善点				令和3年度 of 現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 対象者へ、特定生産緑地制度について説明会を4回開催し、特定生産緑地への指定意向調査において対象者全員からの回答を得ました。 特定生産緑地の指定の意向を申し出た方に対し、申請に関する手続き説明会を5回行いました。また、指定意向を申出た方と事前相談を行いました。 				<ul style="list-style-type: none"> 事前相談を終えていない申請者と事前相談を行います。 特定生産緑地の指定申請書を受取り、審査を行います。 納税猶予を受けている土地において、税務署長の同意を得ます。 特定生産緑地の指定に関する図書の作成を行います。 				

都市計画見直し事業	地域の実情に応じた土地利用を誘導するため、区域区分、用途地域及び高度地区等の都市計画の変更を行います。令和3年度 法定図書作成、法定縦覧、審議会 等							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
都市計画課	継続	19,000		15,543	14,026	6,000	0	6,000
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
令和2年度 of 取組みと評価・改善点				令和3年度 of 現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 市内の都市計画を見直し、現地調査を行いながら見直すべき地区と内容を検討しました。 都市計画の案の作成に着手しました。 				<ul style="list-style-type: none"> 用途地域等の都市計画の変更について、市民への説明を行いながら、手続きを進めます。 区域区分の変更手続きにおいて、千葉県との協議を行うとともに、地権者への説明を行います。 				
				流山市は住み心地の良いまちであると思う市民の割合(%)	84.0		87.6	91.0
				これからも流山市に住み続けたいと思う市民の割合(%)	86.0		92.2	93.0

景観形成の促進

主管課：都市計画課

関連課：みどりの課

景観形成推進事業	本市の良好な景観を形成するため「流山市景観計画」に基づき指導・誘導及び啓発を行います。また、良質なまちづくりの推進に向けた景観シンポジウムを開催し、「流山市景観計画」の周知と意見交換を行います。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
都市計画課	継続	444		154	8,416	786	0	786
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
景観条例第11条に基づく事前協議件数(件)	505	530	450	良好な市街地が形成・維持されていると感じている市民の割合(%)		80.8	83.7	87.0
景観賞の応募件数(件)	-	2	10	自宅周辺の街並みや景観を誇りに思う市民の割合(%)		61.6	62.2	65.0
令和2年度 of 取組みと評価・改善点				令和3年度 of 現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 景観条例に基づき、適切に指導を行いました。 景観計画及び景観計画ガイドラインを活用し、市民及び事業者に対し、引き続き良好な景観形成の誘導と啓発を推進します。 				<ul style="list-style-type: none"> 景観条例に基づき、景観計画に適合するよう適切に指導を行います。 景観シンポジウムを開催し、市民等が景観を形成する主体として、自らの果たすべき役割について理解を深め、興味を抱けるよう啓発を図ります。 良好な景観の形成に寄与し、貢献した事業者等を景観賞として表彰することで、市民意識の高揚を図ります。 				

広告物等推進事業

良好な景観の形成、風致の維持、公衆に対する危害を防止するため、広告物等について適正な規制と啓発に努めます。

担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
都市計画課	継続	4,237		3,840	8,416	4,227	2,500	1,727
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
流山市広告物条例第11条に基づく許可申請件数(件)	87	129	130	良好な市街地が形成・維持されていると感じている市民の割合(%)		80.8	83.7	87.0
屋外広告物法第7条に基づく簡易除却件数(件)	1,383	667	500	自宅周辺の街並みや景観を誇りに思う市民の割合(%)		61.6	62.2	65.0
令和2年度 of 取組みと評価・改善点				令和3年度 of 現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 広告物等を掲出する広告主及び事業者に対し、条例に基づく許可等に対する手続きを通じて、適切に指導を行いました。 景観計画及び広告物条例ルールブックを活用し、広告主及び事業者等に対し、良好な景観形成の誘導と啓発を図ります。 広告主及び事業者だけでなく、市民等に対しても広告物条例の制限内容を周知しました。 				<ul style="list-style-type: none"> 引き続き広告物等を掲出する広告主及び事業者に対し、広告物が無秩序に掲出されないよう適切に指導を行い、良好な景観の形成を目指します。 千葉県屋外広告物条例において許可を受けている屋外広告物等で、流山市広告物条例に適合しない物件については、令和4年3月31日をもって経過措置期間が終了することから、不適格物件の状況等を把握するとともに、必要な手続等について周知を徹底します。 				

流山おおたかの森駅周辺まちなみづくり事業	流山おおたかの森駅周辺の南口都市広場や市野谷水鳥の池において、良質な空間を形成し、更なる賑わいを創出します。 令和2年度：南口都市広場(インターロッキング、植栽、LED照明)、市野谷水鳥の池(ローポールライト)							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
まちづくり推進課	拡充	270,000		265,909	7,013	0	0	0
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
工事進捗率(%)	-	100	-					
令和2年度 of 取組みと評価・改善点				令和3年度 of 現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 流山おおたかの森駅南口都市広場について、利用者の安全性を確保しながら、予定通り改修工事を完了し、良質な交流空間の形成と更なる賑わいの創出を図りました。 市野谷水鳥の池の照明について、予定通り設置工事を完了し、魅力的な水辺空間の形成と回遊性の向上を図りました。 				前年度で終了したため記載なし				

※予算等の金額の単位はすべて千円です。

主管部局 土木部

施策の目的 安全で円滑に移動できる道路網と道路環境を整備する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	H30実績	R1実績	R2実績	単位	目指す方向
快適に移動できる道路網が整備されていると思う市民の割合	「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「普通」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	64.6	65.6	73.5	%	↑
都市計画道路の整備率	道路建設課	70.6	72.4	73.0	%	↑

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全性や利便性、防災機能などを考慮した生活道路の整備を推進しました。 交通の集中する交差点対策の推進を図りました。 <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民説明会にて計画の説明を行い周知を図りました。 工事着手にむけ、関係機関との協議を進めました。 <p>【改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> 沿道住民に向けて工程計画等に係る説明会を開き、円滑な工事の進捗に努めます。 	<p>【現状と主要課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人口増加等に伴う交通量の増加により、一部幹線道路の交差点部においては、交通が集中する時間帯があります。 歩行者や自転車利用者が、より安全に安心して快適に移動できるよう、人にやさしい道路環境の形成を図る必要があります。 <p>【取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全性や利便性、防災機能などを考慮した生活道路の整備を推進します。 交通の集中する交差点対策の推進を図ります。 流山市自転車ネットワーク計画に基づき、自転車走行空間の整備を進めます。

円滑に移動できる道路整備 主管課：道路建設課、道路管理課、都市計画課 関連課：なし

新設小学校建設関連道路整備事業	大群地区で進めている新設小学校建設に関連し、市道308号線の延長約300m区間において、道路の拡幅改良及び新設を行います。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
道路建設課	継続	80,309		75,157	19,636	0	0	0
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
				整備率(%) = 執行済事業費(円) ÷ 全体事業費(円) × 100		57	77	100
令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み							
事業用地の取得を完了し、道路の拡幅改良及び新設工事に着手しましたが、現場の土質状況等により、R3年度に工事の一部を繰り越しました。	・おおぐろの森小学校がR3年度4月に開校したため、早期の完成を目指します。							

名都借跨線橋道路拡幅改良事業	緊急時の大型車両通行や歩行者及び自転車の安全な通行を確保するため、名都借跨線橋を含む当該路線延長325m区間において、車両の相互通行が可能となるよう拡幅改良を行い、周辺地区における通行の円滑化と安全を図ります。令和3年度 JR施行委託、付帯工事 令和4年度 JR施行委託 令和5年度 JR施行委託 等							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
道路建設課	継続	331,343		67,374	19,636	491,822	460,680	31,142
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
				整備率(%) = 整備済延長(m) ÷ 全体延長(m) × 100		41	43	70
令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み							
JR施行委託により、工事ヤードの整備、歩道橋の橋桁、橋脚の設置を実施しました。また、流山市施行により、歩道橋の製作、向小金2丁目側の暫定歩道整備等の安全対策を実施しました。工事施行期間中、事故を発生させず、予定どおり作業を進めることができました。引続き、道路利用者の安全を確保しながらR5年度完成を目指し、工事を進めていきます。	新設歩道橋の暫定供用開始、車道橋の改良工事に着手します。また、R4年度から側道の一部が通行止めとなることから、流山市施行により対策工事を実施します。							

自転車ネットワーク整備事業	自転車ネットワーク計画に基づき、公共施設及び鉄道駅等を結ぶ都市計画道路を中心に自転車通行空間整備を行い、自転車及び歩行者の安全性、快適性、利便性の向上を図ります。令和3～5年度 自転車通行空間の路面整備							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
道路建設課	継続	5,000		0	4,909	11,000	10,250	750
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
				整備率(%) = 整備済延長(m) ÷ 全体延長(m) × 100		-	0	4
令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み							
・「流山市自転車ネットワーク計画(案)」を作成し、パブリックコメントを実施しました。 ・パブリックコメントの意見に対する市の考え方を整理し、早期に「流山市自転車ネットワーク計画」の策定並びに公表に努めます。	・「流山市自転車ネットワーク計画」に基づき、自転車通行空間の整備を行います。 ・整備にあたっては、現地の交通状況や路面状況、並びに周辺環境を十分把握したうえで着手します。							

都市計画道路3・4・9号南流山名都借線道路改良事業	都市計画道路3・4・9号南流山名都借線の、運動公園周辺地区一体型特定土地区画事業区域界から富士見橋間における、延長約400m区間において、道路の拡幅改良を行います。令和3年度 地元説明会 令和4年度 測量、物件調査 令和5年度 用地取得							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
道路建設課	継続	7,843		0	4,909	0	0	0
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
				整備率(%) = 執行済事業費(円) ÷ 全体事業費(円) × 100		-	0	3
令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み							
・都市計画事業認可の取得に向けて、千葉県と協議を進めました。	・事業説明会を実施し、地元住民及び関係地権者への周知を図ります。							

主管部局 土木部

施策の目的 安全で円滑に移動できる道路網と道路環境を整備する



安全で快適な道路環境の確保

主管課：道路建設課、道路管理課

関連課：なし

道路維持補修事業		道路や道路附属施設を適切に管理し、道路使用者の安全性を高め、健全な道路環境を保全します。						
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
道路管理課	継続	260,000		259,001	21,310	244,500	106,800	137,700
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
道路舗装補修延長 (m)	2,627	2,066	2,800	情報処理件数 (件)		344	296	330
令和2年度の実績と評価・改善点				令和3年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 道路の舗装等が劣化している10路線の道路補修工事を実施しました。 また、幹線・補助幹線道路の2回目の路面性状調査を実施しました。 特に劣化が著しい路線において、アスファルト舗装の補修を2層にわたり実施することで、より効果的な舗装の長寿命化を図りました。 他の事業者等の舗装復旧工事の予定箇所や時期を見定めて、可能であれば道路補修工事の発注を調整し、経費の節減を図ります。 				<ul style="list-style-type: none"> 劣化の程度や緊急性等を考慮し、総合的に優先順位を検討して補修工事を実施しています。 近年の交通量増加に伴う、舗装の劣化進行速度に変化がないか注視する必要があります。 令和2年度に実施した、2回目の幹線・補助幹線道路の路面性状調査結果を基に、データを整理・蓄積して舗装維持管理計画を更新します。 				

※予算等の金額の単位はすべて千円です。

主管部局 土木部 施策の目的 大雨時の洪水氾濫・内水氾濫による被害を最小限に抑える



まちの状態指標	指標の説明または出典元	H30実績	R1実績	R2実績	単位	目指す方向
雨水幹線の整備延長	雨水幹線の整備延長（下水道建設課）	15.2	15.5	0.0	km	↑
水害による住家被害の棟数	過去3年間に発生した水害によって床上浸水した住家の棟数	0	0	0	棟	→

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<p>【取組内容】 想定最大規模降雨による浸水想定区域図を記載した洪水ハザードマップを作成し、市民の皆様へ配布し周知に努めました。 市内に設置された水位計を適切に運用し、的確な水防活動を実施しました。 雨水排水施設の整備、及び河川施設・水路等の適切な維持管理を行いました。</p> <p>【評価】 洪水ハザードマップを多くの市民の皆様へ配布することができました。 局地的大雨の際に、道路の通行止めを伴う一時的な道路冠水が発生しました。</p> <p>【改善点】 道路冠水が発生した場所の排水対策の検討が必要です。 河川施設・水路等の老朽化に伴い、施設の修繕が必要となる箇所を事前に把握する取り組みが必要です。</p>	<p>【現状】 台風や局地的大雨時に大きな被害は発生しておりませんが、一時的な道路冠水等が発生しています。</p> <p>【課題】 道路冠水対策が必要な箇所を的確に把握して、解消するための対策を施す必要があります。 河川施設・水路等の老朽化に備え、点検が必要です。</p> <p>【取組内容】 道路冠水対策として、雨水排水施設の設計を行います。 河川施設である樋管の点検を行い、修繕が必要な箇所を選定します。</p>

雨水排水施設の整備 主管課：河川課、上下水道局（下水） 関連課：なし

地区内雨水整備事業	運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業の造成計画の推進状況に合わせ、雨水管を整備します。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
下水道建設課	継続	119,000		0	7,013	387,000	379,450	7,550
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
各年度の整備面積（ha）	0.7	0	0.4					
令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み							
<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度の整備予定は、0.3haでしたが、未発注となっております。 繰越事業として区画整理事業者と早期完成に向けて、調整を計ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、0.4haの整備を行います。 区画整理事業者と早期完成に向けて、調整を計ります。 							

雨水排水施設整備事業	浸水被害が発生している、又は恐れのある地域に雨水排水施設の整備を行います。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
河川課	継続	22,320		31,416	2,525	10,197	9,400	797
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
				内水氾濫による床上浸水の棟数（棟）		0	0	0
令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み							
<ul style="list-style-type: none"> 新設学校の開校に向け、雨水排水施設を整備しました。 台風や局地的大雨に備え、野々下5丁目地先に雨水排水施設を整備しました。 整備工事を行うには、国庫交付金などの財源確保が重要です。 	<ul style="list-style-type: none"> 台風や局地的大雨時に道路冠水が発生している箇所の解消が必要です。 道路冠水対策として、江戸川台地区において雨水排水施設の具体的な排水施設の設計を行います。 							

洪水ハザードマップ作成事業	平成27年に改正された水防法に適合した洪水ハザードマップを作成し、市民への周知と被害軽減に努めます。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
河川課	継続	6,402		6,889	1,052	0	0	0
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
				洪水ハザードマップの配布数（部）		0	66,300	2,000
令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み							
<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度に改正された水防法に適合した、想定最大規模降雨による浸水想定区域図を記載した、洪水ハザードマップを作成し、市民の皆様へ配布しました。 継続的に周知していくことが重要です。 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設等の窓口やホームページを活用し、継続的に周知を図っていきます。 							

河川環境の整備 主管課：河川課 関連課：なし

河川等維持補修事業	河川施設等が適切な排水機能を維持できるように補修及び修繕を行います。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
河川課	継続	67,133		59,777	2,525	16,969	2,600	14,369
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
河川施設の維持補修に関する工事件数(件)	1	4	1	内水氾濫による床上浸水の棟数（棟）		0	0	0
				憩いの場としての河川環境について満足している市民の割合（％）		79.2	82.4	80.0
令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み							
<ul style="list-style-type: none"> 諏訪下排水樋管閉鎖時に排水できる、排水ポンプの増設を行いました。 諏訪下排水樋管閉鎖時に排水するポンプを収納する倉庫の設置に着手しました。 鎌ヶ崎における水路蓋掛け工事を実施しました。 野々下3丁目地先及び新川承水路における水路改修工事を実施しました。 小破修繕工事を行い、市内の水路等の修繕を行いました。 修繕が必要となる危険箇所を事前に把握することが必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した水路等が市内に散見されるので、継続的な修繕が必要です。 水路改修工事及び小破修繕工事を実施します。 一級河川からの逆流を防止するための樋管の点検を実施します。 							

主管部局 上下水道局 施策の目的 安全な水道水を安定的に供給するとともに、衛生的な下水道サービスを提供する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	H30実績	R1実績	R2実績	単位	目指す方向
安全で良質な水道水が安定的に供給されていると思う市民の割合	「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「普通」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	90.7	89.1	95.9	%	↑
公共下水道普及率	処理区域内人口÷行政区域内人口×100（下水道建設課）	89.3	90.8	91.9	%	↑

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度から令和12年度までの10年間を計画期間とし、つくばエクスプレス沿線整備による人口増加期間とその後の人口安定期間に特化した、投資計画と財政計画である流山市水道事業基本計画（流山市水道ビジョン）を策定しました。 水道事業は、基幹管路や老朽化した配水管の耐震化に努めました。 下水道事業は、下水道未整備地区の整備や下水道への未接続世帯に対する普及・啓発に努めました。 	<ul style="list-style-type: none"> 上下水道事業の安定的経営を行うため、水道事業経営戦略及び下水道事業経営戦略の進捗状況を確認します。 水道事業は、基幹管路の耐震化を優先的に推進するとともに、老朽化した配水支管は応急給水拠点など重要度の高い路線から耐震管に更新することにより、災害対応能力の向上に努めます。 下水道事業は、平成28年度に汚水適正処理構想を見直したことにより、令和6年度末に新規の整備が完了する予定です。令和3年度より、ストックマネジメント計画に合わせた施設の点検・調査、修繕・改築を実施します。

安全な水道水の安定供給 主管課：上下水道局 関連課：なし

浄水場更新事業	令和6年度までにおたかの森浄水場に新たに配水池を1池建設します。令和3年度は、配水池の基本検討業務を行います。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
水道工務課	新規			0	0	11,418	0	11,418
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
配水池基本検討業務進捗率(%)	0	0	100	配水池事業完成(%)		0	0	1

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
新規事業のため記載なし。	流山おおたかの森駅周辺の人口増加により、おおたかの森浄水場からの配水量が増加していることから、新たに配水池を1池建設します。令和3年度は、配水池の材質や仕様等の基本検討業務を行います。

上下水道料金徴収等業務委託事業	水道料金及び下水道使用料の徴収に係る水道メーターの検針から料金の収納に至る一連の業務を、包括的に民間業者に委託し、効率的な上下水道事業の経営に努めます。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
経営業務課	継続		153,252	153,252	13,628	183,700	183,700	0
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
給水契約件数(件)	82,278	84,768	86,500	不納欠損処理件数：水道料金(件)		293	216	200
下水道契約件数(件)	71,938	75,206	76,000	不納欠損処理件数：下水道使用料(件)		215	173	170

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<ul style="list-style-type: none"> 上下水道使用者が使用した水道水に係る水道料金及び公共下水道使用者が使用した下水道使用料金の適正な徴収に努めました。 上下水道料金の徴収等を包括委託している民間業者と連携を密にし、不能欠損の減少を図った効果により、不能欠損処理件数が減少しました。 常習滞納者に対し誓約不履行による給水停止執行を継続するとともに、新たな料金未納者への給水停止執行処分を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> 人口の増加や公共下水道の共用開始区域の拡大により、上下水道使用者が増えており、給水契約件数や公共下水道使用者は毎年増加しています。 市外へ転居した滞納者への督促、催告はしていますが、収納までに至る件数は少なく、いかにして徴収するかが課題です。 委託先との連絡調整を密にし、令和3年4月から導入したスマホ決済の周知、また、口座振替による支払いを促進させ、収納率の向上に努めます。

主要配水管等耐震化事業	主要な配水管等を耐震化へ計画的に更新していきます。 令和3年度 配水管等耐震化（下花輪駒木線ほか）							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
水道工務課	継続		357,404	178,519	7,013	224,839	0	224,839
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
整備延長(m)	1,122	814	1,036	耐震化適合率(%)		48.2	51.6	54.4

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<ul style="list-style-type: none"> おおたかの森浄水場と江戸川浄水場を結ぶルートL=814mの工事が完成しました。 北部地域主要配水管改良工事業は、令和2年度完成を目指していましたがネクスコ東日本との協議に時間を要し完了できなかったことから、協議が整いやすい工事に着工し、完成を目指します。 	<ul style="list-style-type: none"> 主要な配水管を耐震管へ計画的に更新していきます。 北部地域主要配水管改良工事業の完成を目指します。 おおたかの森浄水場と江戸川浄水場を結ぶルートL=236mの工事をを行います。 都市計画道路3.2.25下花輪駒木線のルートL=610mの工事をを行います。 主要地方道松戸野田線のルートL=190mの工事をを行います。

老朽配水管等耐震化事業	老朽化した配水管等を耐震化へ計画的に更新していきます。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
水道工務課	継続		261,702	349,495	10,520	341,321	0	341,321
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
整備延長(m)	2,416	3,854	2,391	耐震管適合率(%)		59.7	62.0	63.1
				漏水発生件数(件)		288	321	-

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<ul style="list-style-type: none"> 北部地域は、2,519mの区間で工事が完成し、残り62mの区間は令和3年4月末の完成予定です。 中部地域は、2,137mの区間で工事が完成し、残り672mの区間は令和3年5月中旬の完成予定です。 南部地域は、808mの区間で工事が完成しました。 東部地域は、1,336mの区間で工事が完成しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した配水管等を耐震化へ計画的に更新していきます。 北部地域1,718m、中部地域24m、南部地域649mの工事をを行います。

主管部局 上下水道局 施策の目的 安全な水道水を安定的に供給するとともに、衛生的な下水道サービスを提供する



安全な水道水の安定供給 主管課: 上下水道局 関連課: なし

配水管拡張事業		令和2年度の事業完了に向けて、江戸川沿いの北部未給水地区の配水管拡張工事を実施します。							
担当課	区分	R2当初予算			R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
水道工務課	継続	71,280			84,150	7,013	0	0	0
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
配水管布設延長(m)		980	1,582	668	給水普及率(%)		99.6	99.6	99.6
令和2年度の実績と評価・改善点					令和3年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> ・平方地域は、1,582mの工事区間で工事が完成し、残り668mの区間は令和3年6月末の完成を目指します。 					<ul style="list-style-type: none"> ・平方地域の、668mの区間で令和3年6月末の工事完成を目指し、拡張工事を完成させ事業を終了します。 				

TX沿線整備地区配水管拡張事業		TX沿線の土地区画整理事業に係る配水管拡張事業を実施します。							
担当課	区分	R2当初予算			R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
水道工務課	継続	128,605			81,163	3,507	102,340	102,340	0
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
配水管布設延長(m)		5,618	1,938	3,074	整備率(%)		74.7	75.4	77.8
令和2年度の実績と評価・改善点					令和3年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> ・木地区は、837mの区間で工事が完成しました。 ・運動公園周辺地区は、1,101mの区間で工事が完成し残り1,776mの区間は、令和3年9月末までの完成を目指します。 					<ul style="list-style-type: none"> ・木地区は、20mの区間で工事を行い、令和3年度の事業完了を目指します。 ・運動公園周辺地区は、3,054mの区間で工事を行います。 				

計画的な下水道事業の推進 主管課: 上下水道局 関連課: なし

江戸川左岸流域関連公共下水道整備事業		既成市街地における良好な生活環境を提供するため、東深井、向小金2・3丁目、おたかの森西四丁目地先の下水道を整備します。							
担当課	区分	R2当初予算			R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
下水道建設課	継続	938,059			1,213,135	21,039	832,736	377,030	455,706
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
各年度の整備面積(ha)		21.7	26.1	37.9	公共下水道普及率(%)		90.5	91.6	93.1
各年度の整備延長(m)		3,811	8,150	7,709	公共下水道水洗化率(%)		92.4	92.0	95.0
令和2年度の実績と評価・改善点					令和3年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> ・西深井、美原2・3・4丁目、向小金2・3丁目、長崎1丁目、おたかの森西四丁目地先の約2.6haを整備しました。 ・計画から施工まで効果的に投資を行い、経営を支える良質な下水道資源としました。 ・汚水適正処理構想に基づき令和6年度までに整備を行います。 					<ul style="list-style-type: none"> ・西深井・東深井、美原2・3丁目、長崎1丁目、鱈ヶ崎、向小金2・3丁目、おたかの森西三・四丁目、大畔の約3.8haの下水道を整備します。 ・汚水適正処理構想に基づき令和6年度までに整備を行うため、業務量が增大しています。 ・業務の効率化を図り、公共下水道の整備を推進していきます。 				

手賀沼流域関連公共下水道整備事業		既成市街地における良好な生活環境を提供するため、駒木地先の下水道を整備します。							
担当課	区分	R2当初予算			R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
下水道建設課	継続	217,157			170,467	14,026	273,599	123,750	149,849
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
各年度の整備面積(ha)		1.2	4.4	4.3	公共下水道普及率(%)		92.0	93.1	94.6
各年度の整備延長(m)		365	1,946	1,323	公共下水道水洗化率(%)		95.9	96.5	97.0
令和2年度の実績と評価・改善点					令和3年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> ・おたかの森東四丁目、駒木地先の約4haを整備しました。 ・計画から施工まで、効果的に投資を行い、経営を支える良質な下水道資源としました。 ・汚水適正処理構想に基づき令和6年度までに整備を行います。 					<ul style="list-style-type: none"> ・駒木地先の約4haの下水道を整備します。 ・汚水適正処理構想に基づき令和6年度までに整備を行うため、業務量が增大しています。 ・業務の効率化を図り、公共下水道の整備を推進していきます。 				

地区内汚水整備事業		運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業の造成計画の進捗状況に合わせ、汚水管を整備します。							
担当課	区分	R2当初予算			R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
下水道建設課	継続	68,000			49,300	9,818	136,000	118,600	17,400
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
各年度の整備面積(ha)		5.0	5.5	9.7	下水道整備率(%)		72.1	73.6	75.2
令和2年度の実績と評価・改善点					令和3年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度は整備予定7haのうち、約6割が発注済となり、約3割が完成しています。 ・繰越事業については、区画整理事業者と早期完成に向けて、調整を計ります。 					<ul style="list-style-type: none"> ・運動公園周辺地区全体232.1haのうち94.8haが整備完了しています。 ・令和3年度も土地区画整理事業の進捗に合わせ、地区内約10haの整備を行います。 ・区画整理事業者と早期完成に向けて、調整を計ります。 				

合併浄化槽事業		合併浄化槽計画区域について、単独浄化槽から合併浄化槽への転換の普及促進を図ります。							
担当課	区分	R2当初予算			R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
下水道建設課	新規	10,230			9,204	9,404	15,123	10,958	4,165
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
各年度の合併浄化槽への転換戸数(戸)		15	11	17	合併浄化槽普及率(%)		-	49.1	50.0
令和2年度の実績と評価・改善点					令和3年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> ・単独浄化槽から合併浄化槽に転換を行った方に対し、補助金を交付し公共水域の水質改善に努めました。(補助金交付件数11件 補助金交付額 9,204,000円) 					<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に引き続き、単独浄化槽から合併浄化槽に転換を行った方に補助金を交付するとともに、合併浄化槽への更なる普及促進を図るため、今後の方針について検討します。 				

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 交通ネットワークの充実と利便性の向上を図る



まちの状態指標	指標の説明または出典元	H30実績	R1実績	R2実績	単位	目指す方向
公共交通に満足している市民の割合	「満足である」、「どちらかといえば満足」、「普通」と回答した市民の割合（まちづくり達成度アンケート）	75.0	73.1	81.5	%	↑
市内鉄道駅の1日当たりの乗客数	市内各鉄道会社 ※数値は2017(H29)年度、2018(H30)年度、2019(R1)年度	175,574(※)	180,380(※)	183,175(※)	人	↑
流山ぐりーんバスの1日平均利用者数	まちづくり推進課	2,499	2,505	1,739	人	↑

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<p>【広域交通ネットワークの充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道の充実のため、鉄道事業者に対して、要望書等の提出により、働きかけを行いました。 ・初石駅施設整備について、基本設計を行いました。 <p>【地域公共交通ネットワークの充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通計画の策定に向け、学識経験者・公共交通事業者・市民等で構成された地域公共交通活性化協議会において協議を行いました。 ・流山ぐりーんバスについて、6ルートの運行を継続するとともに、南流山・木ルートにおいて経路・ダイヤの変更手続きを進めました。新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者が減少し、事業費が増額となりました。 	<p>【広域交通ネットワークの充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つくばエクスプレスについては、車両編成の8両化や東京駅延伸等の実現に向け、様々な機会を通じて関係各方面への働きかけを行います。 ・東武野田線初石駅の利便性の向上を図るため、自由通路、橋上駅舎及び駅前広場の設計業務や補償物件・用地協議を進めます。 <p>【地域公共交通ネットワークの充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域にとって望ましい公共交通網の姿を明らかにするため、地域公共交通計画の策定を行います。 ・地域公共交通の充実に大きな役割を持つバス交通である流山ぐりーんバスについては、利便性の向上に努めます。

広域交通ネットワークの充実 主管課：まちづくり推進課 関連課：なし

TX東京駅延伸等促進事業		つくばエクスプレスの車両編成8両化・東京駅延伸の早期実現・通学定期乗車券の運賃引き下げについて、鉄道事業者等へ要望します。							
担当課	区分	R2当初予算			R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
まちづくり推進課	継続	0			0	701	11	0	11
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
TX沿線都市での会議等の開催回数(件)		5	5	5	便利だと感じている駅利用者の割合(%)		70.3	75.2	76.0
					つくばエクスプレス線の駅の1日平均乗車人員(人)		386,391	395,400	-

初石駅施設整備事業		東武野田線初石駅の利便性を向上するため、令和5年度供用開始に向け、橋上駅舎、自由通路及び駅前広場を整備します。令和3年度基本設計、実施設計、用地取得等 令和4年度本工事 令和5年度本工事							
担当課	区分	R2当初予算			R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
まちづくり推進課	継続	52,348			18,969	7,013	186,335	164,207	22,128
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
事業進捗率(事業費ベース:%)		0.4	1.3	12	便利だと感じている駅利用者の割合(%)		70.3	75.2	76.0
					初石駅の1日平均乗降人員(人)		18,653	18,609	-

地域公共交通ネットワークの充実 主管課：まちづくり推進課、都市計画課、道路 関連課：なし 管理課

地域公共交通網形成事業		地域にとって望ましい公共交通網の姿を明らかにし、持続可能な公共交通網を形成するため、地域公共交通計画を策定します。							
担当課	区分	R2当初予算			R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
まちづくり推進課	継続	10,465			9,978	7,714	667	0	667
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
地域公共交通活性化協議会の開催回数(回)		0	4	4	公共交通に満足している市民の割合(%)		73.1	81.5	82.0

ぐりーんバス運行事業		鉄道を主軸とした流山市の公共交通体系に対応するため、駅と周辺住宅地を結ぶコミュニティバスを運行します。							
担当課	区分	R2当初予算			R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
まちづくり推進課	継続	83,407			12,276	2,104	101,000	0	101,000
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
利用促進啓発活動回数(お散歩マップ・自治会回覧)(回)		2	0	2	流山ぐりーんバスの年間利用者数(人)		914,484	632,823	777,000
					収支率全ルート平均(%)		58.8	38.6	50.0

※予算等の金額の単位はすべて千円です。

主管部局 まちづくり推進部 施策の目的 多様な世代・世帯が安心して住み続けられる住まいを確保する



まちの状態指標	指標の説明または出典元	H30実績	R1実績	R2実績	単位	目指す方向
住宅の耐震化率	耐震改修促進計画（建築住宅課）※1月1日時点	86.2	87.2	88.2	%	↑
住宅の空き家率	空き家総数のうち、一時居住用や販売用等を除いた「その他の住宅」の占める割合（総務省「住宅・土地統計調査」）※1：2013(H25)年度 ※2：2018(H30)年度	2.7(※1)	3.2(※2)	3.2(※2)	%	↓

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<p>(取組内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき「市営住宅柳田団地1号棟屋上防水改修工事」を実施しました。 地域住民の生活環境に深刻な影響が懸念される、管理不十分な空き家の改善を図るため、所有者等を特定し助言・指導に努めました。 新型コロナウイルス感染症の影響により、住み替え支援相談会を中止としました。 <p>(評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理不十分な空き家の所有者等に対し助言・指導を行った結果、7件の改善が図られました。 <p>(改善点)</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染防止対策を実施し、住み替え相談会の開催を検討します。 	<ul style="list-style-type: none"> 流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅柳田団地2号棟屋上防水改修工事を実施します。 空家等対策協議会を設置し、空家等対策計画の策定に取り組みます。 住み替え支援制度の周知を図り、住み替え相談会等を開催することで、一人でも多くの市民の住み替えニーズに応えるよう努めます。

住生活の安定と向上 主管課：建築住宅課、宅地課、高齢者支援課、 関連課：なし 障害者支援課

市営住宅整備事業 安全で快適な市営住宅を長期間にわたって確保するため、流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき適切に改修や改善を行い、長寿命化によるライフサイクルコストの縮減を図ります。

担当課	区分	R2当初予算	R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
建築住宅課	継続	9,361	10,433	2,244	13,843	12,695	1,148
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標			R3目標
市営住宅管理戸数(戸)	449	449	449	R1実績	R2実績	R3目標	

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<p>(取組内容)</p> <p>流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅柳田団地1号棟の屋上防水改修工事を行いました。</p> <p>(評価)</p> <p>計画的に改修工事を行うことで、建築物の耐久性・安全性の向上と建物の長寿命化が図られ、良好なストックを長期にわたり確保しています。</p> <p>(改善点)</p> <p>今後も流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、適切な時期に予防保全的な修繕及び耐久性の向上等を図る改善策を計画的に実施します。</p>	<p>流山市公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅柳田団地2号棟の屋上防水改修工事を行います。</p>

空き家対策の推進 主管課：建築住宅課 関連課：なし

空き家対策事業 適正に管理されていない空家の解消を推進するため、法律や条例に基づき、所有者に対し指導・助言・勧告などの必要な措置を講じるとともに、空家対策を効果的に行うため、住生活基本計画及び空家等対策計画を策定し、計画に沿って取り組みを進めます。

担当課	区分	R2当初予算	R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
建築住宅課	継続	0	0	70	7,216	0	7,216
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標			R3目標
空き家問題に関する通報件数(件)	62	72	60	空き家に対する改善指導件数(件)	28	38	40

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<p>(取組内容)</p> <p>近隣住民等から情報提供があった空き家で、適正な管理を行っていない所有者等に対し改善指導を行いました。</p> <p>(評価)</p> <p>情報提供があった空き家に対し現地調査等を行うとともに、管理不全の空き家38件に対し改善指導を行うことで5件が改善されました。</p> <p>(改善点)</p> <p>空家等対策計画を策定することで、空家等に関する施策を総合的かつ計画的に推進していきます。</p>	<p>空家等対策協議会を設置するとともに、空家等対策計画及び住生活基本計画を策定し、今後も計画的に空家対策を進めていきます。</p>

担当課	区分	R2当初予算	R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
建築住宅課	継続	46	0	140	93	46	47
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標			R3目標
住み替え相談会開催回数	4	0	-	住み替え相談会参加組数(組)	14	0	-
				住み替え相談の成立件数(件)	1	0	-

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<p>(取組内容)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、すべての相談会を中止としました。</p> <p>(評価)</p> <p>相談会の参加者は高齢者が多く、緊急事態宣言の発令(2回)、第2波・第3波といった新型コロナウイルスの感染拡大もあり、開催できるタイミングがありませんでした。</p> <p>(改善点)</p> <p>新型コロナウイルス感染防止策を講じて相談会等の実施を予定していますが、高齢者の参加が多いため、開催については慎重に判断していきます。</p>	<p>新型コロナウイルス感染防止策を講じて相談会等の実施を予定していますが、高齢者の参加が多いため、開催については慎重に判断していきます。</p>

※予算等の金額の単位はすべて千円です。

主管部局 環境部 施策の目的 地球環境にやさしい、快適な生活環境をつくる



まちの状態指標	指標の説明または出典元	H30実績	R1実績	R2実績	単位	目指す方向
二酸化炭素排出量の基準年度比	平成19(2007)年度の排出量を100とした場合の指数(環境政策課) ※(値は2017(H29)年度、2018(H30)年度の民生家庭、民生業務もの)	111 140(※)	122 142(※)	130 148(※)	t-CO2	↓
身近な生活環境について不満に感じている市民の割合	「どちらかといえば不満」「不満」と回答した市民の割合(ながれやままちづくり達成度アンケート※H30年度のみ市民意識調査)	26.1	取得なし	31.2	%	↓

令和2年度 of 取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
地球温暖化対策の推進のため、住宅用創エネルギー・省エネルギー設備設置の促進、市民が取り組める地球温暖化対策の普及啓発、みどりの保全による二酸化炭素吸収源対策を行いました。市役所が率先して地球温暖化対策を実行するため、令和2年度は地球温暖化対策実行計画(事務事業編)を改正しました。 ポイ捨て防止のため、路上喫煙は過料の徴収を含めた指導、パトロールを行いました。依然として路上喫煙は見受けられるため、今後も引き続きパトロールを行います。	国の温室効果ガス削減目標等を踏まえた施策の見直しを検討します。令和3年度は、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の改正に着手しますが、市民・市民活動団体・事業者・市のそれぞれが総合的かつ計画的に実施できる取組みを推進する実行計画を目指します。 また、みどりの保全についても、地球温暖化対策実行計画との整合を図り、地球温暖化対策と生物多様性保全のいずれにも効果がある緑の保全・回復を行えるよう、検討を進めています。 前年度から引き続き路上喫煙防止のためのパトロールを行い、ポイ捨て防止に努めます。また、空地の雑草の対策については、地権者からの依頼により市で除草を行う事業を新規に開始し、生活環境の美化を推進します。

地球温暖化対策の推進 主管課: 環境政策課 関連課: 財産活用課

公用車用EV充電スポット整備事業	温室効果ガス排出量の抑制の一環として、リースが満了する公用車両の一部について、電気自動車を導入するにあたり、必要不可欠なEV充電設備を整備します。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
財産活用課	新規	0		0	7,013	10,774	3,500	7,274
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
改修工事費(千円)	0	0	10,774	改修箇所(箇所)		0	0	36
令和2年度 of 取組みと評価・改善点				令和3年度の現状・課題・取組み				
新規事業のため記載なし				電気自動車を導入するにあたり、立体駐車場にEV充電設備を整備します。				

地球温暖化対策事業	地球温暖化対策実行計画に基づき、太陽光発電設備等への補助事業、市民環境講座や緑のカーテンによる啓発等の事業を行います。令和3年度から、太陽光設備の設置を拡大するため、無償設置サービスを提供する市内事業者に対する補助事業を開始します。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
環境政策課	拡充	14,414		14,186	17,533	17,869	5,550	12,319
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
地球温暖化対策省エネルギー設備補助金交付支給件数(件)	140	113	145	省エネルギー設備補助金による二酸化炭素の削減量(t-CO2)		241.54	185.14	301.90
令和2年度 of 取組みと評価・改善点				令和3年度の現状・課題・取組み				
地球温暖化対策実行計画に基づき、太陽光発電設備等への補助事業、市民環境講座や緑のカーテンによる啓発、電気自動車リース等の事業を行いました。補助事業については、太陽光発電の買取価格の低下に伴い設備の普及促進に懸念があることから、補助制度の見直しを検討しました。				令和3年度も、引き続き太陽光発電設備等への補助事業、市民環境講座や緑のカーテンによる啓発、電気自動車リース等の事業を行います。また、太陽光発電が自家消費型に移行しつつあり、蓄電池需要増加が予測されます。また、太陽光発電設備を無償設置するサービスのプランを提供する市内事業者に対する補助金の制度を新たに開始します。				

生活環境の保全 主管課: 環境政策課 関連課: なし

路上喫煙の防止及びまちをきれいにする事業	路上喫煙等を防止し環境美化を推進するため、路上喫煙防止重点区域のパトロール、クリーンボランティアによる地域清掃を行います。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
環境政策課	継続	10,327		9,786	14,201	10,009	262	9,747
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
路上喫煙等防止指導件数(件)	200	186	200	路上喫煙等防止過料件数(件)		104	76	80
令和2年度 of 取組みと評価・改善点				令和3年度の現状・課題・取組み				
令和2年度は新型コロナウイルス感染症の防止のため、過料の徴収手続きを控えざるを得ない時期がありました。パトロール及び指導は継続し、路上喫煙の防止に努めました。				路上喫煙については引き続き確認されており、令和3年度も継続してパトロールを行い、路上喫煙の防止を図って参ります。				

※予算等の金額の単位はすべて千円です。

主管部局 環境部 施策の目的 ごみの発生量を減らし、資源を有効に利用する循環型のまちをつくる



まちの状態指標	指標の説明または出典元	H30実績	R1実績	R2実績	単位	目指す方向
1人1日当たりのごみ発生量	ごみ処理量の推移 (クリーンセンター)	848	861	813	g	↓
資源化率	ごみ処理量の推移 (クリーンセンター)	21.8	24.0	27.6	%	↑

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<p>一般廃棄物を衛生的かつ適正に処理するため、ごみ分別の啓発やごみ収集事業者への指導、処理施設の運転及び整備等に努めました。</p> <p>市民等への出前講座やごみ収集業者への研修・講習会等の開催したほか、ごみ減量やリサイクル率の向上を目的とする指定ごみ袋の導入について、出前講座や市内4地域での説明会、広報ながれやまや市ホームページ等での周知を図りました。</p> <p>廃棄物処理施設の安定稼働に努め、計画的な整備及び長寿命化総合計画の策定を実施しました。また、森のまちエコセンターでの剪定枝資源化、エコ堆肥の無料配布(月2回)を実施しました。</p> <p>市民等への啓発や指定ごみ袋などを通じて、ごみ減量やリサイクルを推進するとともに、廃棄物処理施設の適正な整備・修繕を通じて、安全かつ安定的な処理を確保していく必要があります。</p>	<p>一般廃棄物処理基本計画の1人1日当たりのごみ発生量の目標達成を目指す中、指定ごみ袋の周知拡大が必要です。</p> <p>令和3年10月から試行期間を設け、令和4年4月の本導入に向け、ホームページの掲載やパンフレット、ごみカレンダーの配布を行っています。さらなる周知拡大のため、ごみ出前講座や、本年度導入予定のごみ分別促進アプリを利用した周知を行います。</p> <p>廃棄物処理施設については、適正な定期整備を実施し、施設の安定的な運転と維持管理に努めるとともに、ごみ焼却施設の長寿命化整備の工事発注に向けて、長寿命化総合計画に基づく詳細仕様書の作成等の準備を行います。</p> <p>森のまちエコセンターにおける剪定枝資源化は、安定的なエコ堆肥の生成・配布に努めます。</p>

ごみの減量化・資源化の推進 主管課: クリーンセンター 関連課: なし

ごみ減量・資源化事業	ごみの減量、分別促進を図るため、指定ごみ袋やごみ分別アプリの導入、食品ロス削減の先進地視察及び事業系排出者へのアンケートを実施します。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
クリーンセンター	継続	668		244	9,987	608	0	608
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
ガレージセール実施回数(回)	4	1	3	1人1日当たりのごみ発生量(g/1人・日)		861	813	801
ごみ出前講座回数(回)	3	4	4	資源化率(%)		24	28	28

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<p>廃棄物減量等推進員への委嘱後、活動資料を送付しごみの減量等について周知に努めました。また、ごみの減量やリサイクル率の向上を目的とし、令和4年度から導入する指定ごみ袋に際し、ごみ出前講座や市内4地域での説明会を行ったほか、広報ながれやま・市のホームページ・YOUTUBE等での周知を行ったことで、ごみの減量・分別についても周知することができました。</p> <p>指定ごみ袋の周知については、試行期間を設けることや、廃棄物減量等推進員に必要な資料を送付することでより広く周知することができると考えます。</p>	<p>ごみの減量やリサイクル率の向上を目的とした指定ごみ袋の周知について対策が必要な状況です。周知等については、10月から試行期間を設け、令和4年4月の本導入に向け、ホームページの掲載やパンフレット、ごみカレンダーの配布を行っています。さらなる周知が必要と考えます。</p> <p>周知拡大を図るため、ごみ出前講座を行うほか、ごみ分別促進アプリの導入に際し、指定ごみ袋の周知を併せて行います。</p>

リサイクル推進事業	集団回収を実施するリサイクル団体の活動支援やごみ減量化促進ポスターコンクールの開催及び各種講座等を開催します。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
クリーンセンター	継続	171,822		191,633	9,404	223,986	1,315	222,671
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
リサイクル団体登録数(団体)	254	254	254	集団回収量(t)		9,007.54	9097.82	9097.82
リサイクル講座(教室)開催数(回)	70	49	50	リサイクル講座(教室)の参加者数(人)		911	998	1,050

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
<p>コロナ禍で各学校の負担が増したため、ごみ減量化促進ポスターコンクールは開催しませんでした。また、コロナ禍のため、各種講座等開催回数も減少しました。</p> <p>市民が参加するリサイクル団体へは、報償金及び備品等を支給し、活動支援を行いました。</p> <p>給食の生ごみの減量・資源化を目的に学校に設置している生ごみ処理機については、老朽化や、学校の残渣量が減少していることから設置当初の目的は達成できたと考えられるため、令和3年度の撤去を決定しました。</p>	<p>コロナ禍でのごみ減量化促進ポスターコンクール、各種講座の開催について検討が必要です。生ごみ処理機の撤去に伴い、給食残渣の減量・資源化について新たに対策が必要です。</p> <p>ごみ減量化促進ポスターコンクールの開催においては、各学校担当者との連携し、無理のない範囲で開催するよう努めます。</p> <p>各種講座についても、3密を避け、人数や内容を調整したうえでできる限り開催していきます。</p> <p>また、給食残渣の減量・資源化については、肥料化ではなく飼料化に向けて研究していきます。</p>

リサイクル館施設整備事業	リサイクル館の機器の劣化が進んでいることから、機器類の性能を担保するため機器を整備します。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
クリーンセンター	継続	35,200		35,412	3,506	25,000	0	25,000
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
修繕費(千円)	12,875	35,412	25,000	機器類の不具合に伴う、施設の稼働停止件数(件)		0	0	0
令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み							
<p>リサイクル館の中央監視システムの交換補修、プラスチック供給コンベアの補修、プラスチック容器圧縮梱包機の補修など、適正な廃棄物の処理と設備性能の維持を図る整備を実施しました。稼働から17年が経過しており、施設・設備の状況を見極め、必要な修繕・整備を実施していく必要があります。</p>	<p>経年劣化に対する施設・設備の修繕を実施し、適正な処理と施設の安定稼働に努めます。</p>							

一般廃棄物の適正処理 主管課: クリーンセンター 関連課: なし

ごみ焼却施設整備事業	ごみ焼却施設の安全操業、適正な廃棄物処理を実施するため、定期的に設備を整備します。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
クリーンセンター	継続	400,000		524,460	7,013	420,000	0	420,000
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
修繕費用(千円)	560,491	524,460	420,000	機器類の不具合に伴う、施設の稼働停止件数(件)		0	0	0
令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み							
<p>ごみ焼却施設は、廃棄物処理法、電気事業法及び労働安全衛生法などに基づく整備を適正に実施していく必要があります。令和2年度は、主に電気事業法に基づくボイラー整備及び酸素発生装置の分解整備を実施しました。</p> <p>今後、実施する施設の長寿命化整備との調整を図りながら、適正な定期整備を実施していく必要があります。</p>	<p>ごみ焼却施設の定期整備に当たっては、施設・設備の状況を見極め、今後の長寿命化整備との調整を図りながら、関係法令を遵守して実施します。</p>							

主管部局 環境部 施策の目的 ごみの発生量を減らし、資源を有効に利用する循環型のまちをつくる



一般廃棄物の適正処理 主管課: クリーンセンター 関連課: なし

クリーンセンター放射能対策事業	国が設置する長期保管施設へ移設するまでの間、国に代わって指定廃棄物を安全に一時保管します。また、焼却灰や排ガス等に含まれる放射性物質のモニタリング測定を継続し安全を確保します。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
クリーンセンター	継続	2,137		2,040	4,208	3,902	3,902	0
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
焼却灰等の放射能濃度測定回数(回)	75	75	75	指定廃棄物(溶融飛灰)の一時保管量(トン)		582	582	582
令和2年度の実績と評価・改善点				令和3年度の実績・課題・取組み				
指定廃棄物の焼却灰は、国が設置する長期保管施設が設置されるまでの間、安全に一時保管していきま。一時保管施設周辺の放射線量は、定期的に測定し、安全を確認しています。また、一般廃棄物の処理に伴い、焼却灰や排ガスなどに含まれる放射能濃度測定を定期的実施しています。令和2年度については、安定的に廃棄物を処理するため、定期的に各種測定を実施し、安全を確保できました。今後も、定期的に測定を実施し、安全を確保していく必要があります。				指定廃棄物の長期保管施設の設置について、国へ継続的に要望していきま。また、焼却灰や排ガス中に含まれる放射性物質の測定を定期的実施し、安全を確認しつつ適正なごみ処理を行います。さらに、一時保管施設の安全を継続的に確保していくため、水害対策に伴う実施設計業務を行います。				

廃棄物処理施設延命化事業	ごみ焼却施設の長寿命化整備に向け、令和2年度に策定した長寿命化総合計画に基づき施設整備に係る仕様書の策定等を進めます。令和3年度 設計 令和4年度 発注・整備工事 令和5年度 整備工事							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
クリーンセンター	継続	12,500		6,300	18,728	2,698	899	1,799
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
長寿命化総合計画策定の進捗状況(%)	0	100	-	CO2排出量の削減率(%)		0	0	0
長寿命化詳細仕様書作成の進捗状況(%)	0	0	100					
令和2年度の実績と評価・改善点				令和3年度の実績・課題・取組み				
ごみ焼却施設の長寿命化に向けて、維持補修履歴の整理、施設保全計画及び延命化計画の検討などを行い、長寿命化総合計画を策定しました。				稼働から17年が経過しているごみ焼却施設について、令和4年度から実施する長寿命化整備に向けて、長寿命化総合計画に基づく詳細仕様書の作成等の準備を行います。なお、整備に当たっては、二酸化炭素排出量5%以上削減を図ることにより国庫補助金の活用を図ります。				

※予算等の金額の単位はすべて千円です。